

(回答) 当局に請求中。
十、ボーリライオンを明らかたし。特に御成内田村町一丁目向に
急設せられたし。

(回答) 実行すべし。

十一、線路雇員 監督は実務的に應援せられたし。(撤回)

十二、診療所を直ちに設置せられたし。

(回答) 日黒政策と同時に解決する。

十三、乗換カード芝野時命を退出迄に明記せられたし。

(回答) 実行すべし。

三十

昭和九年度人件費削減予算反対他四項に關する東交本部
陳情書 — 澤本局長宛(十二月二十日) —

一、昭和九年度人件費削減予算反対の件。

電氣局は昭和九年度予算。編成に當り、現下更生策の確立を
急がれつゝ、ある如くでありませうか。我々は嘗て教度に涉り理事
席に申し上げました通り、来年度予算に於て人件費を削減するこ

とは検討反対でありませう。

一、初任給引下げ並に高給者の低給者の入替へ反対の件。

當局は初任給を引下げ最も低賃銀の新に従業員を採用した
てありませうか。斯うことは長年勤続者も低給者の入替へに依
る権限の強化であり、斯くては一般従業員の不満の上を振り
つてあります。今後いふことをなきを望みます。

一、一車一車掌制反対の件。

一車一車掌制は労働過重をまじ、又カービス改善、スピード
アップ、交通機関としての重要なる使命にも反するもので反対で
あります。

一、市電更生の美名に依る労働強化反対の件。

電氣局の更生は悉くモ室で所でありませう。然し乍ら更生の美
名に依り、然るに労働を強化することは反対であります。

一、女車掌六時間制復活の件。

女車掌は体質上かゝりし六時間以上勤務することには堪へ難い
ことでありませう。六時間の長いことは健康を害し、保つて能
率の上にも影響する所少なきをいふまじせん。六時間体制に復活す